

問 1

(解答例) 236文字

鹿児島には2つの世界遺産がある。1993年に屋久島が世界自然遺産に登録された。九州で最高峰の屋久島は、海岸地帯の亜熱帯に近い暖温帯から山頂部の亜寒帯に近い冷温帯までの植物を観察することができ、縄文杉や大王杉で代表されるヤクスギが分布する。2015年には旧集成館事業に関連した史跡が「明治日本の産業革命遺産」として世界文化遺産に登録された。集成館事業に関連した機械工場や反射炉、その動力源となった木炭を製造した寺山炭窯跡、水車を廻した水を導水した関吉の疎水溝が含まれている。

問 2.

(解答例) 240字

鹿児島城下加治屋町に生まれた西郷隆盛は、島津齊彬に認められ出仕するが、齊彬の急逝後失脚し奄美大島への潜居生活を強いられた。そこで島妻となる愛加那と出会い、西郷菊次郎が誕生した。その後久光に呼び戻され、薩長同盟で活躍し明治維新の立役者となる。新政府発足後も参議として活躍するが、明治6年の政変に敗れ帰郷。その後、私学校を設立し、子弟の教育に尽力するが、不穏な動きを察した政府の挑発に乗り西南戦争が勃発する。度重なる政府軍の攻撃で劣勢に立たされた西郷は城山で自刃し、その生涯を終えた。

問 3.

(解答例) 199字

黒牛、黒豚、黒さつま鶏である。国内の肉用牛のうち鹿児島は黒毛和種飼養頭数が全国1で、肉質もトップクラスにある。かごしま黒豚は「かごしまブランド」のエース格であり、国の規制に基づき店頭で黒豚と表示できるのは、鼻先、しっぽ、四肢の足首が白い、いわゆる六白のバークシャー種のみである。黒さつま鶏は在来の薩摩鶏と横斑プリマスロックを交配して開発した新品種で鹿児島の食肉「第3の黒」として売り出している。

問 4.

(解答例) 160字

鹿児島県は、漁業生産額で全国都道府県の第四位を誇り、鰹遠洋漁業の水揚げ港がある枕崎市と山川町は鰹節の二大産地で国内生産量の約七割を占めるほか、鰺・カンパチは長島、鹿児島湾、南薩等で養殖が行われ、県の「かごしまのさかな」ブランドに認定されている。また鰻の養殖は大隅半島を主産地とし、長期に亘り生産量全国一位を維持している。

問5.

[解答例]【1】

①樋脇 ②高城 ③市比野 ④大綱引 ⑤きんかん

[解答例]【2】185字

甑島は、上甑、中甑、下甑の3つの島からなり、川内港から高速船、串木野新港からはフェリーが就航している。上甑島と中甑島は甑大明神橋、鹿の子大橋で結ばれている。長目の浜は、島北西部の山裾が風波で崩れ落ち、沿岸流によってつくられた海の中道で、なまこ池など4つの池と海を隔てている。また、甑島には手つかずの自然が残されており、鹿島断崖はウミネコの繁殖南限地としても知られている。